

リンドウ切り花のエチレン感受性と品質保持剤の効果

【1 成果の内容】

(1) エゾ系品種、ササ系品種、エゾとササの種間交雑種のエチレン感受性とエチレン阻害効果のある STS (チオ硫酸銀錯塩) による日持ち延長効果は下表のとおりです。

系統	調査した品種	エチレン感受性	STS による日持ち延長の効果
エゾ系	いわて夢あおい いわて夢のぞみ 恋りんどう 安代の夏	やや低い	低い
ササ系	安代のさわかせ	高い	高い
交雑種	安代の輝	やや高い	やや高い

(2) エゾ系品種は「ブルボサス ((株)クリザールジャパン)」の前処理により日持ちが延長します。処理時間 24 時間の場合には 100 倍で処理すると効果が安定します (図 2)。

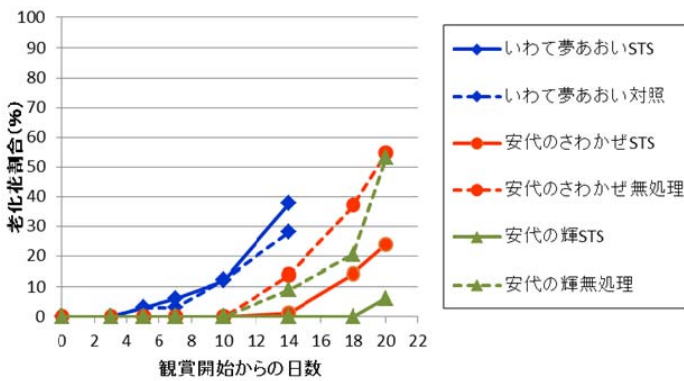


図1 エチレン阻害剤の効果

エチレン阻害剤は 20~24 時間処理。「いわて夢あおい」、「安代のさわかせ」は処理後すぐに、糖+抗菌剤の生け水で日持ち調査実施。「安代の輝」は STS を 20 時間処理後、抗菌剤液に生け換え 48 時間置いた後、日持ち調査実施

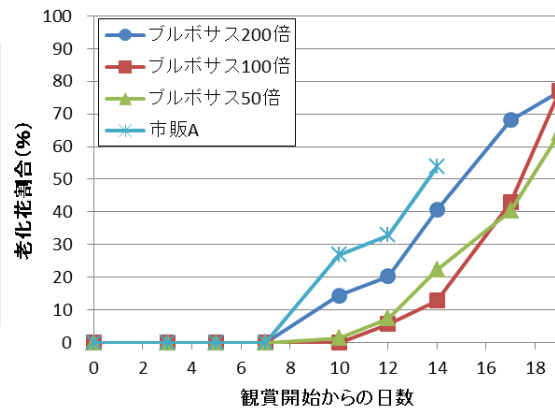


図2 品質保持剤の効果 (安代の夏)

品質保持剤は 24 時間処理。市販 A は糖と抗菌剤主体の品質保持剤。処理後は 23℃の室内で日持ち調査実施した (生け水は水道水)。

【2 留意事項】

- (1) 日持ちは室温 23℃の環境下での調査結果で、高温の条件下では日持ちは短くなります。
- (2) 品質保持剤の処理は可能なかぎり水揚げ前に行います。水揚げ後に品質保持剤を吸収させると吸収量が減少し、効果が十分発揮できません。
- (3) エチレン阻害剤は「K-20C ((株)クリザールジャパン)」を使用し 1000 倍で 16~24 時間処理しました。
- (4) 「ブルボサス」の効果は品種、栽培環境、処理時間等で異なります。
- (5) リンドウは日持ちが長い花なので、品質保持剤の必要性について十分検討のうえ使用してください。